

やまぐち

市議会だより

3

6

9月
定例会

12

NO.53

託される 思い

決算議会——平成しめくり

9月定例会ピックアップ	2
決算審査	3
議案の審議結果	5
市長に聞きたい!	8
議会からのお知らせ	15



9月定例会

2019年
9/2~10/11

上程された議案

予算

6件

条例

7件

事件議決

2件

諮問

3件

決算認定

16件

意見書

2件



9月定例会
ピックアップ
pick up

山口市産業交流拠点施設設置及び管理条例を可決 新山口駅北の拠点施設の内容を明文化!!

新山口駅の北地区(在来線側)に建設を進める拠点施設(千席の多目的ホール、会議室、スタジオ、産業交流スペースなどで構成)の内容や管理方法を定める条例案が提出されました。

施設の具体的な運営方法等は、今後選定される指定管理者と市が協議し決定していくことから、令和3年4月のオープン当初から施設の機能が十分に発揮されるよう、引き続き注視していきます。

《条例の抜粋》

第1条

地域に根ざした産業の振興、交流人口の拡大及び多様なにぎわいの創造並びに魅力ある都市空間の形成を図り、本市はもとより本県全体の発展に資するため、山口市産業交流拠点施設を設置する。

賛成する立場の意見

- 今後は積極的に情報を開示しながら、市民に十分な理解が得られるように最大限の努力をすべき。
- 多様なニーズに対応できる、柔軟なソフト展開となるよう期待する。
- 今後のビジネスコミュニティづくりの仕掛けとして、産業交流スペースの担う役割に大いに期待する。
- 多目的ホールの稼働率を上げるためにも、音楽イベントなどができる可変ホールの検討を求める。

反対する立場の意見

- 15年間の維持管理運営費が50億円を超え、身の丈に合わない事業規模となっている。投資効果を明確に示せない実験的な事業であり、周辺地域からの人口流出も懸念される。

9月定例会
ピックアップ
pick up

10月1日から幼児教育・保育の無償化が実施!! 関係条例の改正を行いました

これまで市では、一定の条件を満たした世帯には、認可保育所などの利用料の軽減措置がとられてきました。

10月の幼児教育・保育の無償化実施以降は、3歳児〜5歳児については、全世帯を対象として認可保育所や認定こども園などの利用料が無償となります。また、幼稚園や認可外保育施設、幼稚園の預かり保育などは、月額の上限内で無償となります。

なお、給食費は実費徴収されますが、第3子以降や低所得者世帯については、認可保育所幼稚園の副食費の軽減措置があります。

また、0歳児〜2歳児について

保護者のみなさんには、チラシや申請書類等を配付し、制度や申請についての周知が図られています。



ては、住民税非課税世帯のみ無償化の対象となります。

教育民生委員会の審査では「制度改正によって、逆に不利益をこうむることになる世帯はないか」といった確認がされました。

この件に関するお問い合わせは

市こども未来部保育幼稚園課
☎083-934-2798

山口市公共施設予約システムの共同運用開始〜令和2年度から〜

市内のスポーツ施設・文化施設など、27施設の空き状況の照会や予約サービスのシステムは、平成21年度から本市独自に導入・運用してきました。

令和2年度から、山口県を含む県内7市が、広島県の運用しているシステムとの共同運用をするため、4年間の債務負担行為を設定し、運用経費の削減を図る議案を可決しました。

意見

- ・改めて団体などの登録をする必要があるが、これまで以上に、市民の利活用の幅を広げることができるよう、市民への周知徹底を心がけていただきたい。

現在のサービス、対象施設などくわしくは市ウェブサイトへ



山口市印鑑条例の一部を改正 旧姓での印鑑登録が可能に

これまでさまざまな場面で旧姓を使用しやすくし、女性の活躍を促進するため、旧姓での印鑑登録や、印鑑登録証明書への旧姓併記が可能となりました。また、性的少数者(性的マイノリティ)に配慮し、証明書の性別欄を削除しました。

意見

- ・これを機に、性別記入欄のある申請書類の見直しなど、性的少数者への理解を深め、多様性を受け入れる社会づくりが進むことに期待する。
- ・ますますの女性活躍社会の推進につながる。



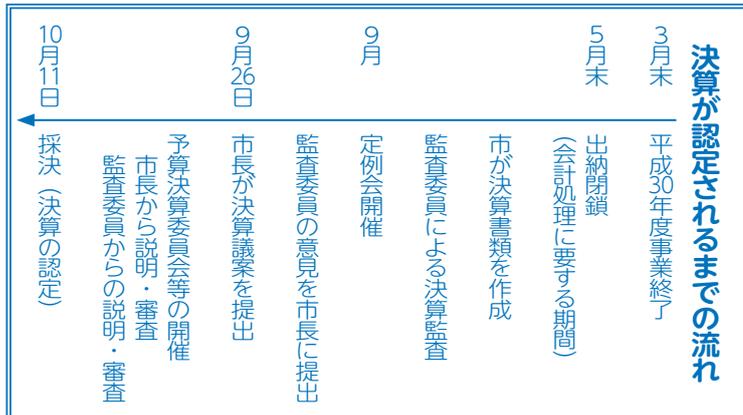
9月定例会は、平成30年度決算を審査 財政、予算の執行状況、事業の成果などを厳しくチェック!

平成30年度の一般会計をはじめとする各種会計の決算認定議案が市長から提出され、審査しました。

予算議案を審議する「予算決算委員会」において総括的な審査を行ったのち、各常任委員会(6ページ参照)を対象に分科会を設置し、専門的な審査を行いました。

決算の審査では「将来を見据えて財政状況は健全であるか、適正に予算を執行し所期の効果を上げているか、今後の予算や事業に反映すべき事項はないか」といったさまざまな視点でチェックし、執行部(市)に疑問点などを確認しました。各議員から厳しく指摘、意見する場面もありましたが、総じて第二次山口市総合計画の「スタートダッシュ元年」にふさわしい積極型予算として、8つの重点プロジェクトが着実に実行されていることを確認し、全会一致で認定しました。

決算が認定されるまでの流れ



次ページに決算審査における意見、質疑のやりとりの一部を掲載しています。
決算額等の詳しい内容は、「市報やまぐち12月1日号」または市ウェブサイトをご覧ください。

決算審査における質疑や意見

合併処理浄化槽のさらなる普及促進を!

単独処理浄化槽や、し尿くみ取り便槽など、公共下水道が普及していない地域では、台所や浴室などから排出される生活雑排水がそのまま河川などへ流されている場合があります。

委員からは、環境保全の観点からも、様々な機会を通じて、合併処理浄化槽の普及を進めてもらいたいといった意見がありました。

浄化槽とは…

微生物の働きなどを利用して汚水を浄化し、きれいな水にして放流するための施設。

以前は、水洗トイレの汚水のみを処理する単独処理浄化槽が設置できましたが、現在は、生活雑排水と一緒に処理する合併処理浄化槽でなければ設置できない。

予算の合理的な執行を!

予算が執行されず*不用額が生じることについて

年度末ぎりぎりまで執行に向けて努力されており、結果として、さまざまな理由により不用額が生じることは理解できますが、一部、事業に対する見通しの甘さや啓発活動などの取り組みが不十分であったために執行されなかったのではないかと疑問に感じる事業が見受けられました。

- ・ 予算編成の時点における事業の精査
- ・ 当該年度における事業の進捗管理
- ・ 適切な事業実施
- ・ 事業費を減額した際の予算の組み替えなど、合理的な予算の執行を求める意見が多く出されました。

*不用額とは

当該年度の歳出予算現額から支出済歳出額及び翌年度への繰越額を控除した残額。

地域の道路整備は進んでいるか?

地域からの要望箇所や、市が把握した危険箇所については、早期整備が実現するよう確認しました。

問 生活道路の整備路線数、事業費が減った理由は。

答 地域から要望があったものは、着実に実施しているが、調整が整わないものなどは次年度へ繰り越しとなるケースもある。そのような場合は、年度途中で整備可能な路線に予定変更するなどして整備に努めている。

問 同じく減少した*社会資本整備協働事業の分析と今後の見込みは。

答 件数が伸びると見込んでいる。分担金の地域負担が、年度ごとにばらつきが出る要因のひとつであることから制度の見直しも検討する。

*社会資本整備協働事業とは

公共性の高い里道や水路の整備にあたり地域住民が事業費の2~5割を分担金として負担する事業。

医療の機会の確保に 今後もしっかり取り組みを!

へき地医療や地域救急医療について議論し、平成30年度の取り組みについては評価する声が委員からありました。しかし、全国的に医療機関の再編や統廃合の議論が進んでいる中、今後も引き続き医療の機会の確保が求められます。

意見書を採択し 国へ提出

次の2件の意見書が議員及び委員会から提案され、全会一致で可決しました。

意見書の全文は市議会ホームページに掲載しています。

太陽光発電の適切な導入に向けた制度設計と運用を求める意見書

(議員提出)

太陽光発電施設の設置にあたり、災害発生や近隣住民とのトラブルを未然に防ぐための対策等を講じるよう求めるもの。

新たな過疎対策法の制定に関する意見書

(委員会提出)

現行の過疎地域自立促進特別措置法は令和3年度末に失効することになるが、過疎地域が果たしている多面的・公益的機能を今後も維持していくために引き続き過疎地域に対する支援を充実・強化し、新たな過疎対策法を制定するよう要望するもの。

議案の審議結果

■ 全員賛成で可決した議案

予 算

- 令和元年度山口市一般会計補正予算（第2号）
- 令和元年度山口市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 令和元年度山口市駐車場事業特別会計補正予算（第1号）
- 令和元年度山口市地域下水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 令和元年度山口市特別林野特別会計補正予算（第1号）
- 令和元年度山口市一般会計補正予算（第3号）

条 例

- 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
- 幼児教育・保育の無償化に伴う関係条例の整備に関する条例
2 ページに特集
- 山口市印鑑条例の一部を改正する条例
3 ページに特集
- 山口市使用料、手数料徴収条例の一部を改正する条例
- 山口市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例
- 山口市地域活動支援センター設置及び管理条例の一部を改正する条例

事 件 議 決

- 山口市立小中学校校務用コンピュータ等の取得について
- 損害賠償の額を定めることについて

諮 問

- 人権擁護委員の候補者の推薦について
大來和子氏（再任）
- 人権擁護委員の候補者の推薦について
山本美知子氏（再任）
- 人権擁護委員の候補者の推薦について
藤井真哉氏（新任）

決 算 認 定

- 平成30年度山口市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 平成30年度山口市公共下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 平成30年度山口市農業集落排水事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 平成30年度山口市漁業集落排水事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 平成30年度山口市一般会計歳入歳出決算の認定について
- 平成30年度山口市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成30年度山口市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成30年度山口市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成30年度山口市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成30年度山口市駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成30年度山口市鑄銭司第二団地整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成30年度山口市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成30年度山口市地域下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成30年度山口市国民宿舎特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成30年度山口市特別林野特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成30年度養護老人ホーム秋楽園組合一般会計歳入歳出決算の認定について

議 員 提 出

- 太陽光発電の適切な導入に向けた制度設計と運用を求める意見書の提出について
4 ページに特集

委 員 会 提 出

- 新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出について
4 ページに特集

慎重な審議の結果、今定例会では36議案を可決しました。



■ 賛否が分かれた議案と審議結果

（○は賛成、×は反対、△は賛否が分かれたもの）

議 案	審 議 結 果	自由民主党山口	県都創生山口	公 明 党	高 志 会	日 本 共 産 党	市 民 ク ラ ブ	チ ャ ム み ら い 共 創	山 口 維 新 の 会	継 続 力 の 会
条 例 山口市産業交流拠点施設設置及び管理条例 2 ページに特集	可 決	○	○	○	○	×	○	○	○	○

委員会報告



山口市議会では、「総務」「教育民生」「生活環境」「経済建設」「予算決算」の常任委員会を設置し、各委員会が所管する部局の議案等の審査をしています。

また、市が執行するあらゆる業務に対してチェックし、意見を述べたり、指摘をしたりします。委員会では、委員長の進行のもと、委員からの質問に対し、市職員が答弁を行うかたちで、慎重な審議が行われています。

ぜひ、^{ほうちよう}傍聴にお越しく下さい

各委員会の所属議員、所管する部局、日程など、詳しくは市議会ホームページに掲載しています。



教育施設へのエアコンの設置状況と活用方法

教育民生委員会

市内の公立中学校と公立幼稚園へのエアコン整備が完了し、2学期から本格的に使用できるようになった。教育委員会で運用指針を作成した上で、エアコンの活用については各学校において弾力的に対応するよう通知した。

(担当部局：教育委員会・こども未来部)

関連

すべての小・中学校の屋内運動場に大型扇風機の配置を完了しました。

委員の意見

- 子どもたちの体調を第一に考え、各学校の判断で積極的な活用を。
- 来年度予定されている公立小学校への整備も、早目早目の対応を。

こんな議論がされました

教育・保育現場における子供の食のあり方は

10月から開始される幼児教育・保育の無償化に関する条例議案が上程されたことから、無償化に伴う影響について確認しました。

その中で、特に給食費に係る影響について多くの質疑・質問がなされました。

また関連して、教育・保育現場における給食費のあり方や公会計化についても取り上げ、議論を深めました。

(担当部局：こども未来部・教育委員会)



南部振興にむけた地域資源の磨き上げ、交流人口の拡大策は

経済建設委員会

地域資源の磨き上げの事例として、本年7月に整備した美濃ヶ浜海浜広場のある美濃ヶ浜を活用して、地域おこし協力隊が新たな視点でマリンスポーツを企画・実施し、南部地域の交流人口拡大に取り組んでいる。

市としては、こうした取り組みを地元のみなさんにしつかりと認知してもらい、広く周知することで定着させたいと考えており、単なる地域資源の磨き上げだけでなく、起業も含めた取り組みとして展開できるように部局横断的に考えていきたい。

(担当部局：交流創造部)

委員の意見

山口情報芸術センター(YCAM)が掲げる「地域の課題や資源とメディア・テクノロジーの融合」に期待しており、高度な専門的スキルやノウハウを、今後も市民のために積極的に活用してもらいたい。



教育民生委員会



寄附金1000万円の活用方法は

生活環境
委員会

市民の方から、ごみ収集車の購入費用に充ててほしいと1千万円のご寄附をいただきました。



寄附者の希望により車体にイラストを施すため、従来のごみ収集車とは車体の色、デザインを変える。導入後は、ごみ収集業務での活用はもとより市内小学校で実施している環境学習にも活用していきたい。

また、車両購入のほか、清掃業務関係にも寄附金を活用してほしいとの意向のため、安全設備の購入に充てるなど、有効に活用させていただきます。

(担当部局：環境部)



通常仕様の「ごみ収集車（じん芥収集車）」



「振り込め詐欺撃退電話装置」のさらなる活用を

生活環境
委員会

本市でも、うそ電話詐欺の被害が発生している。被害防止対策として、市ウェブサイトや市報、防犯メール、テレビ・ラジオなどを活用した注意喚起や、福祉機関と連携した出前講座の開催のほか、うそ電話詐欺の被害防止を目的とした「振り込め詐欺撃退電話装置」の無料貸し出しを行っている。

同装置については、現在、保有台数100台のうち約半数を貸し出しているが、消費者被害の未然防止、拡大防止のため、もっと利用してもらえよう啓発に取り組みたい。

(担当部局：地域生活部)



投票・開票事務の信頼回復を!!

総務
委員会

参議院議員選挙事務における不手際について、再発防止に向けて最大級の危機感を持って、今後、同じ間違いを繰り返すことのないよう業務改善に取り組みたい。

(担当部局：

選挙管理委員会)

委員から指摘

投票総数が投票者数を上回ったまま原因不明で票を確定させた件については、しっかり調査をしないと有権者からの信頼回復は難しく、さらなる不信につながってしまう。

市長に聞きたい! どうなる? これからの山口市



- ★議員が何を質問したか、読んでみましょう!
- ★質問と答弁の映像は、各議員のQRコードからも見られます。
※情報の受信にかかる通信料は、利用者負担となります。
- ★一般質問の制限時間は、質問と答弁をあわせて60分です。

行政 山口都市核・小郡都市核の個性を磨き上げる!

問 これまでの都市核づくりの成果を踏まえ、大規模プロジェクトが進むなか、両都市核の連携方策について都市核づくりマスタープランの改定における市長の考えを伺う。

答 小郡都市核は新山口駅や産業交流拠点施設を原動力とした山口県ナンバーワンのビジネス拠点として生み出す新たな交流や活力を、山口都市核が山口県ナンバーワンの教育環境、文化創造拠点として引きつけ、山口都市核や本市全体の経済循環や価値創造につなげる「好影響・好循環」の対流型のまちづくりを進めるための中長期的な両都市核の設計図として、これから20年から30年後の両都市核の姿を描くことが都市核マスタープランの改定において求められていると認識している。

※山口・小郡都市核づくりマスタープラン
広域県央中核都市の実現に向け、その拠点となる山口・小郡都市核の機能強化の方策を示したもの



自由民主党山口
富田 正朗



都市 新山口駅北地区拠点施設整備について

問 開館に向けた準備、産業交流スペースの運営における市の役割は。

答 令和3年4月の開館を目指し、多目的ホール基礎躯体工事に取り掛かるなど計画どおり順調に進んでいる。ワーキンググループを設置し各種プロジェクトの組み立てと具体的な連携体制を検討している。産業交流スペースにより、拠点施設全体が複合施設としての機能を最大限に発揮できるように、入居機関との調整や橋渡し等を担っていく。

行政 南部地域活力アップ推進プランについて

問 どのように南部地域の活力アップを図るのか。

答 拠点施設を原動力に、新たな交流や活力を誘引し、南部地域全体の経済循環や価値創造につながるような仕組みづくりを進めたい。

※南部地域活力アップ推進プラン
山口市総合計画「中山間・南部地域の活力アップ～農山村の振興～」の取組を進めるアクションプラン



県都創生山口
野島 義正



こども 児童虐待を防止せよ！徹底して子供の命を守れ！

問 市での取り組み、市と県の役割や連携について伺う。

答 乳幼児健診の未受診者へは、電話での確認や受診勧奨に加え、保健師が訪問等も行い子供を目視で確認する。会えない場合もさまざまな方法で安否確認を行う。虐待の通告があった際は、市と児童相談所の二層構造で対応する仕組みとなっている。虐待が起ころぬよう、様々な機関と連携して家庭ニーズに寄り添った支援に取り組んでいく。

こども 児童虐待を防止せよ！徹底して子供の命を守れ！

問 父母の所得制限の撤廃対象を、中学3年生まで拡大されたいが、見通しを伺う。

答 小学生を対象に段階的な父母の所得制限の撤廃に取り組んでおり、実施時期や方法等については、今後検討を深めたい。




公明党
其原 義信



都市 新山口駅北地区拠点施設整備事業

問 広島市や福岡市では、多くの高層複合ビルの建設計画がある。本市では低層分散型施設の整備が進んでおり、これでは都市間格差がますます進む。官民協力し、オフィスビルを中心とした高層コンパクトな計画へ変更すべきだ。

答 拠点施設の各機能は、都市の発展を展望する中で必要不可欠であり、計画等の変更は考えていない。県下のビジネス街形成へ民間投資も促していきたい。

問 指定管理料六千万円が追加となり、年間経費が約4億円となった。事業成立の証となる費用便益的分析を行い示すことが必要だ。

答 費用便益的側面から評価し、市民と情報共有する必要があると考えている。国等の事例を参考に適切な評価、分析方法のあり方を研究する。




高志会
氏永 東光



子育て 支援員の正職員化で学童保育の充実を！！



小郡小学校敷地内にあるはちのこ第一学級とはちのこ第二学級

問 支援員の人材確保のため、各学級にフルタイムの支援員を配置するなど支援員の正職員化に踏み出すべきだ。また、放課後児童クラブの開設計画とは違い、各運営団体が複数学級を担当し、人材確保に苦慮され運営を続けられないという声も出ており、今の体制では限界だ。直営も含めて検討する時期ではないか。

答 正職員化は支援員確保策の一つとして検討したい。直営にすれば安定的な運営には有効だが、小学校ごとの地域密着の施設であることから地域の団体等が運営している各団体と協議しながら予算確保や職員体制、運営方法や支援員の確保策を検討する。

問 ワークステーション設置後の現状と課題認識、また、本市における障がい者雇用の中長期的な考え方について伺う。

答 ワークステーションでは11名の障がい者を雇用し、障がい特性に応じた業務を行っている。運営を開始して適性に応じ、安心して働き続けられる職場環境づくりが重要と感じている。障がい者を対象とした今後の正規職員採用は、計画的に対応し、全庁的に障がい者雇用に対する職員の理解を深める取り組みを進めながら、障がい者の方に就労の場として選んでいただく、安心して働き続けることができる事業所となるよう職場環境の充実に努める。



日本共産党
尾上 頼子



福祉 障がい者雇用をすすめる共生社会の実現を！

- その他の質問
- 林業の振興
- 働き方改革

して働き続けることができる事業所となるよう職場環境の充実に努める。



問 ワークステーション設置後の現状と課題認識、また、本市における障がい者雇用の中長期的な考え方について伺う。

答 ワークステーションでは11名の障がい者を雇用し、障がい特性に応じた業務を行っている。運営を開始して適性に応じ、安心して働き続けられる職場環境づくりが重要と感じている。障がい者を対象とした今後の正規職員採用は、計画的に対応し、全庁的に障がい者雇用に対する職員の理解を深める取り組みを進めながら、障がい者の方に就労の場として選んでいただく、安心して働き続けることができる事業所となるよう職場環境の充実に努める。



市民クラブ
山見 敏雄



協働 南部地域の未来像について!!



若者の出番づくり「陶夏フェス」の1コマ

○教育機会の確保と合理的配慮
●その他の質問

山口市南部地域活力アップ推進プランを着実に遂行するための推進体制について伺う。

答 プラン掲載の事業は複数の部局が所管していることから、関係部局職員で組織する進捗状況確認会議や、副市長を議長とし各総合支所長で構成する山口市地域振興総合調整会議において、事業の進捗状況や課題を把握しながら調整していく。各総合支所の「ふるさとにぎわい計画」とも、しっかりと連携し、住みやすい豊かな南部地域の実現に向け、しっかりとした体制で取り組む。



チームみらい共創
中野 光昭



観光 東大寺サミット開催決定!!



重源上人像

答 市並びに関係団体による実行委員会を立ち上げ、来年7〜9月に開催するプレ博覧会のイベントとして開くよう調整していく。今後は、重源上人にかかわる活動をさらに支援するとともに、徳地地域内をめぐるツアーを企画し、徳地地域の魅力を広く発信して、しっかりとおもてなしをする。

問 積年の願いがかない、東大寺サミットの開催が決まった。開催をきっかけとして、徳地地域と東大寺のかかわりや重源上人の数々の功績を知ってもらい、山口ゆめ回廊博覧会のプレイベントとしても広く、深く盛り上げていく必要があると考えるがいかがか。



自由民主党山口
田中 勇



防災 農業試験場跡地の保水機能対策



保水機能も担う農業試験場(大内地域)

問 農業試験場跡地が開発されると保水機能が失われる。今後県と協議するなかで、どのような対応がなされるか。

答 本年1月に開催された農業試験場等跡地利用検討協議会において、農業試験場の圃場や緑地が有している保水能力を踏まえた雨水排水対策の必要性を県に説明し、課題の共有を図った。本市としては、地域住民の不安が解消されるよう、開発行為に伴う適切な対応はもとより、現在農業試験場の農地や緑地が有している保水能力が確保されるよう、さまざまな雨水排水対策の手法について、引き続き協議会の中で県と協議、調整していきたい。



高志会
伊藤 青波



スポーツ 小郡屋内プールや小郡運動公園に多目的トイレを

- 健康都市
- 日本一本を読むまちづくり
- マイナンバー制度
- ペット斎場
- その他の質問



問 小郡屋内プールや小郡運動公園のように利用者が多い施設であるにもかかわらず、多目的トイレが設置されていない現状がある。利用者の多い施設には整備する必要があると思うが、考えを伺う。

答 多くの高齢者や障がい者の方にも利用していただくための施設であることから、多目的トイレの整備が必要な施設であると認識しているが、敷地面積や建物容積、配管の改修などを踏まえると、建物の全体の構造的な改修となることから、今後、市全体の財政計画との調整を行い、財源対策を含めた整備方針を立て、総合的に検討を行っていく。



公明党
桜森 順一



林業 森林経営管理法の進展と見通し

問 戦後、国を挙げてスギ・ヒノキを植えたが、石油の普及や木材の自由化から価格は低迷している。現在、利用最適期を迎えるも私有林の放置、荒廃が進んでいるが、森林経営管理法の施行にあたり、市の取り組みを伺う。

答 法の施行により、市が森林所有者と林業経営者を仲介し森林を適正管理していく森林経営管理制度がスタートした。今後、市ウェブサイト等で周知し対象区域の所有者へ説明会を実施する予定であり、森林所有者の意向を踏まえた経営管理を実施していく。また、森林の適正管理に加え、林業経営体の収益確保に向けた作業道等のインフラ整備や従事者の処遇改善、木材の高付加価値化への取り組みの支援等を行い、林業の成長産業化につなげていきたい。

※森林経営管理法
平成30年5月に森林経営管理法が成立。平成31年4月から森林経営管理制度がスタートした。



日本共産党
西村 芳和



防災 氾濫を招く恐れのある河川内のアシや樹木の存在

問 市内各地の川の流れを阻害している河川内の伸びたアシや樹木は川底から除去しないと氾濫を招く大変危険な状況と見受けられるが、市は今後どう対応するのか。

答 河川内の立木の伐採等は災害の未然防止のために大変重要なことと認識している。巡視等で危険箇所の把握に努めるとともに、県へも予算確保をお願いするなど連携を密にし、災害に強いまちづくりに向けて取り組んでいく。



河川内に大量のアシが生い茂っている市内・前田川

観光 山口宇部空港の韓国定期便運休による観光客減少
問 市は減少分補填のためどのような対策をとるのか。
答 山口ならではの魅力をPRし誘客を強化していく。



自由民主党山口
湊 和久



福祉 民生委員・児童委員及び主任児童委員の一斉改選

問 三年に一度の改選が12月に行われるが、現在の充足率と課題、推薦方法について伺う。また、三年後の改選に向け、民生委員・児童委員のあり方等を検討する会を設置してはどうか。

答 9月時点で定数447人、充足率は98.9%であり、改選後は定数が453人となる。推薦方法については、自治会からの推薦が適切と考えられており、なり手不足等の課題に対しては、円滑に推薦いただけるよう地域の実情に応じた支援をしたい。三年後の改選に向け、引き続き関係団体等の意見を伺いながら、推薦に係る自治会の負担軽減が図られ、委員の活動がより充実したものとなるよう、あり方検討会の設置も含め研究したい。



京都創生山口
山本 貴広



防災 日頃から万全な防災対策を！

問 万が一の大規模災害に備え、平時から警察や自衛隊との情報共有、連携が必要と考えるが現状を伺う。また、浸水被害軽減のため、湯田・吉敷地区を中心に雨水貯留施設等を集中的に整備されたが、今後の整備の考え方を伺う。

答 現在、自衛隊OBや警察からの出向職員を配置しながら、関係構築に努めている。災害への初動を含めた応急対策として、警察、自衛隊等が常駐できる関係機関連絡室を災害対策本部内に設置し、迅速な災害応急対策を実施している。雨水貯留施設については、朝倉地区に本年10月末の完成を目指し整備を進めており、加えて、市内最大規模となる赤妻2号貯留施設の整備を令和3年度の完成を目指し進めている。



チームみらい共創
宮川 英之



安全 犯罪等の抑止力を高める環境整備を

問 防犯カメラやドライブレコーダーの設置状況や防犯に対する市民意識等の調査を実施し、犯罪抑止力を高める環境整備をしてはどうか。



答 防犯カメラ等は犯罪解決や安全運転意識の向上に有効な設備と認識しており、市所管施設や公用車への設置を進めている。防犯カメラ等の設置にあたっては、プライバシーの問題や画像の取り扱い基準の整備、住民との合意形成も必要となってくる。今後地域からの設置要望を踏まえながら、警察等とも連携し、設置等にかかるガイドラインの策定や助成制度等の研究をしていくなかで、意識調査の実施についても検討したい。

- その他の質問
 - 防犯と防災
 - ・アマチュア無線の活用
 - 第二次協働推進プラン



継続力の会
植野 伸一



都市 空き家等の対策について

問 今後増加する空き家の利活用の促進策は。

答 需要と供給等の現状把握を進めながら、専門家と連携したマッチング制度や、居住誘導区域内での購入補助等の先進事例を研究している。

問 老朽危険空き家の除去の状況は。

答 必要に応じて法に基づく勧告、命令、代執行による除去も視野に入れている。また、除却工事費への補助制度によって所有者による自主的な解決を促している。



防災 防災について

問 市民の防災意識向上に向けた取り組みは。

答 みずからの命はみずから守るという意識と必要な準備、行動について啓発するとともに、地域における防災力の強化に取り組んでいる。



京都創生山口
瀧川 勉



教育 教育全体の底上げを!!

問 社会性を育てることが集団教育において重要だと考えるが、本市の将来を担う子どもたちを支援し、守っていくためにも認知機能強化などのトレーニングを教育現場に取り入れてはどうか。



答 認知機能強化トレーニングは基礎学力の土台となる力を伸ばすことができると注目されている。他のトレーニングも含め、市内の学校でもさまざまな取り組みがされており、今後研修会等において活用事例について情報提供を行い、児童生徒一人一人の発達に応じた指導に努めていきたい。

- その他の質問
 - 教育行政について
 - ・特別支援学級の現状と課題
 - 多世代交流・健康増進拠点施設について



市民クラブ
野村雄太郎



防災 洪水を未然に防ぐ為にも必要な情報収集

問 防災の観点から、堰の整備を進める際に利用状況についての実態調査が必要と考えるが、市の考えを聞くと。

答 宅地化や耕作放棄地など土地利用の転換によって従来ほどの用水を必要としないか、水利用の見込みがない堰が存在することも考えられる。市として早急に取水堰の現状調査等を施設管理者にお願いするなど、可動堰を中心とした任意の調査を行うことにより、今後の緊急連絡体制維持管理方針、稼働状況を把握し、河川の氾濫による豪雨災害に未然に対応していく体制を整えていきたい。



豪雨時、堰の手前で上昇する水位（仁保川）



公明党
山本 敏昭



教育 新学習指導要領への対応・ICTの活用について！



問 新学習指導要領に対する準備状況を伺う。

答 外国語教育については、生きた英語に触れることの重要性を考慮し、外国語指導手の増員や教員との連携体制を整えた。また、指導力向上に向けた研修会の開催に加え、ICT機器等を整備した。プログラミング教育については、全国的に高水準である本市のICT環境を生かし、モデル校の研究成果や先進地の情報等を教員間で共有しながら校内研修での活用を進め、指導力の向上につなげている。

問 教育現場におけるICTの活用について伺う。

答 授業や部活動で電子黒板やタブレット端末、デジタル教科書等を積極的に活用している。今後、遠隔での授業や部活指導等、将来を見据えた幅広い活用も研究したい。



問 徴収業務の市の対応についてさまざま伺っている。滋賀県野洲市の試み「生活再建型」の滞納処分対策を求めるがいかがか。

答 きめ細やかで適切な対応に努め、生活困窮者を支援しつつ、徴収率の向上に努めたい。

問 職員研修の充実も必要。困窮した市民に寄り添い、生活や事業を安定させるため他部局につながることも求められるがいかがか。

答 さまざまな分野の連携も必要で、税の職員の体制としては、研修やセミナー、特に職場研修が重要。日々の業務の中で経験を積み、対応協力ができる形となるよう努めたい。

※生活再建型

「ようこそ滞納いただきました」という手法。部署を横断する相談体制と就労支援に至る生活再建型。滞納はそのシグナルだから「ようこそ」と。

税 徴収業務は納税者の生活再建の支援型へ

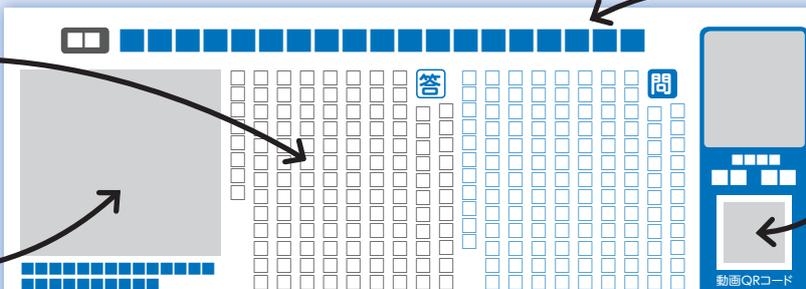
読みやすく、わかりやすくリニューアル！

★本文

字数を減らして読みやすく。そして、内容はよりわかりやすく。

★写真、イラスト

イメージのわく画像や説明、図表を入れます。



★タイトル

一目みて内容がわかる、読んでみたくなるよう、ひと工夫。

★QRコード

読み取ると、質問した議員の動画にアクセス。緊張感あるやりとりをご覧ください。



各議員の動画 QRコードの読み取り方法

Wi-Fi環境下での視聴が通信料の節約になりますが、セキュリティ保護下のネットワークであることをご確認ください。



今回はスマホで読み取ってみましょう

1 顔写真下のQRコードをスマホの「カメラ」で読み取る。

読み取り結果をタップします

2 議会中継の画面が表示されます

いまスマホに入っている定番のアプリでも読み取れます

- LINE
- Twitter
- Facebook
- Chrome

それぞれQRコードリーダーを起動できます

※専用のアプリが必要な場合があります。わからない時は、お使いの携帯電話の店舗等にお問い合わせください。

議会からのお知らせ

山口市議会議員研修会（現地視察） ～山口市新本庁舎整備に向けて～

8月21日（水）に周南市の新本庁舎整備について、全議員で現地の視察を行いました。

概要の説明を受けながら、機能や規模、配置計画や構造計画、事業計画などの質問に答えていただきました。

その後、二班に分かれ庁舎内を視察。地下の免震構造部から、各階の配置状況、書庫や倉庫、市民の憩いのスペースなど、丁寧に説明を受けました。また、駐車場と駐輪場に課題があったことや、近隣住民にも日照などを配慮したことなども伺いました。

今後の山口市新本庁舎整備事業に生かせるよう、議会としても研究していきたいと思っております。



「山口市議会 議会改革検討協議会」 を設置

この協議会では、これまでの議会改革の取組をさらに推進するとともに、議会活動の充実強化のための改革に関する協議を行います。

協議の結果などは、市議会だよりなどで報告していきます。



会長 重見秀和 副会長 富田正朗
委員 藏成幹也 湊 和久 瀧川 勉
山本貴広 其原義信 氏永東光
尾上頼子 山見敏雄 中野光昭



8月9日（金）に柳井市で第20回山口市議会議員研修会が開かれました。

午前中は、長年議会事務に関わっておられる野村憲一先生を講師として、議員のコンプライアンスについての講義があり、社会的責任やハラスメント行為について注意点も含め講演されました。

午後からは、2040未来ビジョン出前セミナーとして、弁護士の杉田昌平先生より、多様化する労働環境と共生社会の実現に向けた講演がありました。

いずれの講演も今後の議員活動の大事な視点として真剣に学んで参りました。

第20回山口市議会議員研修会 「学びの夏！議員研修会」



議会の主な動き



7月

- 5日 市議会だより等編集委員会
- 8日 会派代表者会議
- 18日 市議会だより等編集委員会
- 23日 令和元年度全国市議会議長会基地協議会中国・四国部会定期総会(～24日 広島県呉市)
- 26日 市議会だより等編集委員会

8月

- 5日 山口市新本庁舎の建設等に関する調査特別委員会、会派代表者会議
- 9日 第20回山口県市議会議長会研修会・全国市議会議長会2040未来ビジョン出前セミナー(柳井市)
- 19日 市議会だより等編集委員会
- 21日 タブレット端末導入推進プロジェクトチーム会議、山口市議会議員研修会(周南市)
- 26日 議会運営委員会、執行部説明会

9月

- 9日 市議会だより等編集委員会
- 12日 会派代表者会議
- 24日 会派代表者会議
- 26日 山口市議会議会改革検討協議会、市議会だより等編集委員会

10月

- 4日 令和元年度山口県市議会議長会臨時総会(光市)
- 9日 市議会だより等編集委員会
- 11日 市議会だより等編集委員会
- 25日 市議会だより等編集委員会

おいでませ山口へ(行政視察の受け入れ)

全国各地から行政視察にお越しいただきました。

☑受け入れ団体(7月～9月:17団体141名)

- | | |
|-------|-------------------------|
| 7月 1日 | 山形県鶴岡市議会 |
| 3日 | 群馬県伊勢崎市議会 |
| 9日 | 長野県安曇野市議会、福島県相馬市議会 |
| 12日 | 山口県下松市議会 |
| 25日 | 茨城県つくば市議会 |
| 29日 | 広島県福山市議会 |
| 30日 | 三重県松阪市議会 |
| 8月 1日 | 三重県津市議会、香川県丸亀市議会 |
| 7日 | 京都府八幡市・京田辺市・水津川市議会合同 |
| 9日 | 兵庫県加古川市・高砂市・稲美町・播磨町議会合同 |
| 16日 | 山口県周南市議会 |
| 19日 | 滋賀県彦根市議会 |
| 20日 | 東京都江戸川区議会 |
| 23日 | 高知県宿毛市議会、大阪府貝塚市議会 |

行政視察を通じ、本市の魅力をもっとPRしてまいります。

【表紙写真】

秋空のもと、市内各地で運動会が行われました。

次回定例会日程のお知らせ

(予定)

- 12月2日(月) 本会議(初日)
[午前10時/市議会議場]
- 12月9～12日(月～木) 本会議(一般質問・質疑)
[午前10時/市議会議場]
- 12月12日(木) 予算決算委員会
[本会議終了後/第2委員会室]
- 12月16日(月) 教育民生委員会
[午前10時/第1委員会室]
生活環境委員会
[午前10時/第2委員会室]
- 12月17日(火) 総務委員会
[午前10時/第1委員会室]
経済建設委員会
[午前10時/第2委員会室]
- 12月19日(木) 予算決算委員会
[午前10時/第2委員会室]
- 12月23日(月) 本会議(最終日)
[午前10時/市議会議場]

議会の内容をウェブでご覧いただけます

● 山口市議会ホームページ
<http://www.yamaguchi-gikai.jp>



● インターネット録画中継
<http://cstream.c-able.ne.jp/yamaguchi-gikai/m/>



ご感想をお寄せください

議会や市議会だより、ホームページ等をご覧になったご感想やご意見をお寄せください。

住所：〒753-8650 山口市亀山町2番1号
電話：083-934-2854 / FAX：083-934-2658
メール：gikai@city.yamaguchi.lg.jp
あて先：山口市議会事務局「議会の感想」宛て

編集後記

会期延長となり約40日間続いた9月定例会が閉会しました。編集委員となり1年半。最近では表紙の写真撮影に夢中の私です。(湊)

市議会だより等編集委員会

委員長 中野光昭 副委員長 倉重 浩
委員 泉 裕樹・湊 和久・中島裕一・野島義正
山本貴広・山本敏昭・伊藤 斉・大田たける
野村雄太郎・植野伸一

次号は2月1日です